

## 2025 年度 一般社団法人 東金青年会議所

### 理事長所信

伊藤 享兆

(はじめに)

2025 年 一般社団法人東金青年会議所は 55 年という節目を迎えます。1970 年に東金の地にて発足して以来、半世紀以上にわたり地域の発展に尽力してきました先輩諸兄に心より敬意を表します。

1951 年 「新しい日本の再建は我々青年の仕事である」という決意のもとに踏み出した日本青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」を理念に掲げています。変わりゆく時代に柔軟に対応し、毎年新しい未来を創造していくことが求められます。我々青年だからこそ、未来を想像し、新たな一步を踏み出すべきなのです。

地域の青年経済人として、住み暮らす地域の豊かな資源を活用し地方地域の発展に貢献できると確信しています。

地方の発展こそが、日本全体の底力となりやがて大きな力となるのです。

(頼まれごととは試されごと)

機会は追い風に乗ってやってくるものではなく、向かい風の中にこそ現れると感じています。向かい風の中、さらに先に進もうとすることは成長痛を伴うこともあるでしょうが 20 歳から 40 歳までという限られた期間の中で自己成長の機会を数多く得て一人ひとりが理想の自分を追い求めることでこの大切な青年期にさらなる成長を遂げます。

青年会議所での失敗は失敗ではなく学び気づきの機会です。失敗を恐れずに目の前の機会を掴んでいくことで多くの気づきや成長の機会を得られます。

自己成長だけではなく社業を通して地域の発展させることも「明るい豊かな社会の実現」への第一歩なのです。

(組織を活かした自己成長)

青年会議所は地域活動だけでなく県内外、さらには世界を舞台に活動できるスケールの大きな組織です。この組織のスケールメリットを活かし、多くの経験を積むことで、青年会議所での活動だけでなく、人生にも活かせる貴重な機会を得られます。自己成長を追求しこの先の人生の糧としていきましょう。

(地域のリーダーとして共助共栄の精神)

情報豊かな日本ではあらゆる情報や知識を手に入れることは容易ですが、それだけではリーダーにはなれません。同じ地域、同じ時代に育った人と人との繋がりは非常に貴重です。志の高き同志が集まり、互いに高めあい互いに育てあうのです。青年会議所を通じて多くの仲間と共に学び合い切磋琢磨し、見識を深めることが互いに成長し合う重要な機会となります。同じ地域で未来を築き上げるリーダーとなることが、地域社会の発展に繋がるのです。

(明るい豊かな地域づくりへの挑戦)

私は、「さんぶ地域は素晴らしいところだ」と自信を持って語れる人を一人でも多く育てたいと考えています。この地域に生まれ育ったからこそ、その魅力を広く伝えたいと思います。長年住み暮らすことで多くの魅力に対し存在して当たり前となり魅力だと気づきにくくなります。しかし、その「当たり前」こそが、地域の魅力なのです。

さんぶ地域は自然が豊かで、一次産業も盛んです。近年では一次産業の担い手が減少し、食糧の未来が懸念されています。産地であるこの地域だからこそ「食」の未来を見据え、産業の発展に寄与していきます。

(創立 55 周年として)

東金青年会議所が 55 年という歴史を刻んできました。これまで地域に向き合い続けてこられた先輩方に、深く感謝と敬意を表します。この創立 55 周年という節目に、式典を開催し、これまでの歩みを作り上げてこられた先輩諸兄の皆様、そして諸団体や同志である県内各地会員の皆様への感謝の意を示す機会とします。

令和という新時代において、我々青年会議所が果たすべき役割とは何なのか、これまでの歴史を振り返り、未来を創造していきましょう。

未来をつくるのは、我々青年です。

(有事の備え)

我々青年会議所は、3 市 3 町を活動地域としています。市町村の垣根を超えた防災活動を行うためには青年会議所が地域をつなぐ橋渡し役として機能することが求められます。各行政との連携を強化し、有事に備え迅速に行動できる組織を目指します。日常から地域の行政や各団体との情報交換や交流を深めていくことで、未曾有の事態に備えます。

(繁栄し続ける組織)

「5 年ひと昔」と言われる時代、時間の価値が高まっています。時代に即した組織のあり方を追求し、会員が活動しやすい環境を整えることが必要です。人と人とのつながりは効率だけでは深まりません。顔を合わせ思いやりを大切にしながら仲間と共に過ごすかけがえのない時間を大切にし、一人ひとりが寄り添い合える組織を目指します。

家族のように絆深く、真心をもって寄り添うことで人が人を集め繁栄し続ける組織となります。

(終わりに)

55 年という長い歴史の中で、更なる 1 年を積み重ねることは、決して当たり前のことではありません。これまでの 54 年を情熱と共に紡いできた先輩諸兄のおかげです。青年会議所メンバーであることを最大限に活かし、活躍することで、先輩諸兄に恩返しをし、地域にとってなくてはならない組織を目指します。

青年会議所は、自己変革を可能にする組織です。一人ひとりが志を高く持ち、我々が思い描く「明るい豊かな社会の実現」に向け、情熱を持って堅実に歩み続けます。